

発行所 愛知県山岳連盟
 発行人 安藤 武典
 編集人 中平等 新一
 名古屋市天白区中平3-1902
 TEL&FAX 052-802-8062

◇ 9月24日 第2回県民登山教室 (豊川・本宮山) <http://www.geocities.co.jp/Athlete/1653/>

宮路山・五井山清掃奉仕活動！



平成28年度指導員総会開く

事業計画や指導員の把握

- 平成28年度指導員総会が、6月28日(火)愛知県スポーツ会館で午後7時30分から開かれました。
 - まず木田光彦指導委員長の挨拶で始められ、以下の議題が審議されました。
 - 1. 平成27年度事業報告
 - 5月19日勉強会(確保技術講習会について) 県スポ、5月26日(同)羽根井地区市民館
 - 6月13日 14日全国指導員総会(東京)
 - 6月20日岳連指導員総会(県スポ)
 - 6月20日確保技術講習会(確保の基礎・検定) 鞍ヶ池
 - 9月30日勉強会(介助懸垂) 県スポ、10月8日(同)羽根井地区市民館
 - 11月15日読図講習会(コンパスの使い方) 大高緑地公園
 - 1月12日指導員集會(中間報告) 羽根井市民館、1月19日(同)県スポ
 - 2月9日勉強会(スタンディングアックスビレイ) 県スポ、2月18日(同)羽根井
 - 2月25日専門基礎理論検定(筆記試験) 県スポ
 - 2月27日 28日雪山技術講習会(雪山の基礎) 大日ヶ岳
 - 2. 平成27年度会計報告
 - 各事業の講師手当及び交通費、参加費などの決算報告
 - 3. 平成28年度事業計画
 - 5月17日第1回登山勉強会(県スポ) 5月24日(豊橋)
 - 6月18日指導員研修(南山)
 - 6月25日 26日確保技術研修講習会(鞍ヶ池公園)
 - 6月28日指導員総会(県スポ)
 - 9月20日第2回登山勉強会(豊橋) 10月12日(県スポ)
 - 11月13日読図講習会(大高緑地)
 - 1月17日指導員集會(県スポ) 1月31日(豊橋)
 - 2月7日第3回登山勉強会(豊橋) 2月14日(県スポ)
 - 2月25日 26日冬山技術講習会(場所未定)
 - 4. 指導員の登録状況
 - 5. 全国指導員総会報告
 - 6. その他
- その他事項として、名誉指導員について協議され、一部規約を改正して了承され、また「山の日」制定を記念したイベントの計画、更に最近天然記念物の岩に、ハーケンが打ち込まれている問題についても話し合われた。

猿投山で県民登山教室(読図)

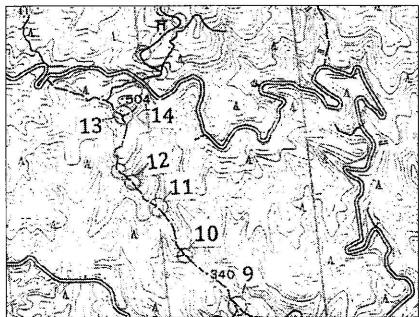
読図を学んで安心登山!

講師・指導員 河合芳尚

5月14日(日)愛知県山岳連盟主催の「愛知県民登山教室」実践教室1(読図)が豊田市の猿投山で実施され、講師として参加しました。

岳連の岩瀬副理事長が運営を担当され、一般からの参加者は5名であった。地図は約9000分の1の拡大したものを使用、やはり講習会はこれくらい拡大しないとやりにくい。今回新たに取り入れた講習内容は、スマホに地図アプリの「ジオグラフィカ」をインストールして、スマホを現在位置確認に使用した。私の考えは「道を間違わないためには、何でも使えばいいじゃん」という考え方である。9時から挨拶と準備運動を行い、いつもの『コンパスの使い方練習シート』を使用しコンパスの使い方を説明する。次に、地図を見ながら林道を歩き、特徴物の説明をおこなった。

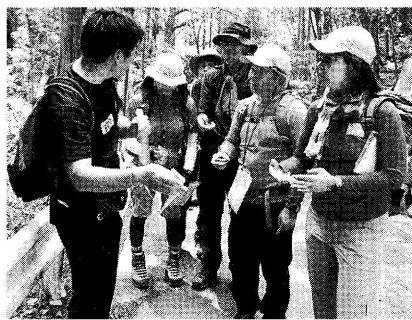
最初の1番からトップを交代し、次の番号まで行ってトップが止まることにした。地



図読みは「予測」が大事で、この「予測」を体に染み込ませることが大切である。林道を歩いているので現在位置確認は容易であるが、地図マニアは林道を隣接して流れている川が右を流れたり、左に流れたり、少し離れたりにしている実際の地形と国土地理院の地形図の精度の高さを熱く語り始める。林道に在る段階でコンパスをできるだけ多く使用し、進行方向や道の脇に出てきた沢の走行性が正しいか検証をし

下り道(道が無い尾根)で役立つてくるのだ。7番から8番の間で等高線の広い間隔と狭い間隔が傾斜の急や平を表現していることを説明する。9番と10番の間の340標高点から南に派生している尾根の等高線に注目し、柔らかな膨らんでいるところに隠れピークが発生し、隠れコルもあることが多い。10番もかなりマニアな場所、等高線の曲がりを実際の地形ではやわらかい沢になっていることを説明。そして大事なことは10番の手前は尾根が細いが10番の辺ですこし太くなっていることを説明。単に「尾根」ではなく「細い尾根」「太い尾根」という形容詞が大切になってくる。10番回りから予測を声に出すことを受講生に求めた。今まではコンパスの使い方、地形の見方、等高線の表現力に重点を置いていたが、当初の目的の「予測」を体に染み込ませることを声に出すことで、再度「予測」の大切さを認識してもらった。

11番から14番までは、コンパスを使用したり、地形の特徴物を説明した。14番にはトイレがある。ここで12時近く



で読図講習会なので、これぐらいの距離が丁度いい。下りは武田道を下ることにした。この下りの尾根も等高線が微妙に曲がっている。この等高線の曲がりによって、隠れピークや小さな沢が形成されている。細かく一つ一つ説明していく。受講生の皆さんも今日一日で等高線の表現力のすばらしさや国土地理院の地形図作製について理解されたことと思う。

林道から1cm南にある細長い小ピークまで歩測した。受講者の方には、朝一番でコンパスの使い方、中盤は地形の特徴物の見方、予測の仕方、下りで距離感を養うのが目的だった。尾根と尾根が交わったところには小ピークができて

登山教室に参加して

デンソー山岳部

吉田 有希

いよいよ蝶の形をした尾根からコンパスを頼りに道のない尾根を下る。受講生の方に「コンパスをセットしてください」というと、進行方向をコンパスで定めている。そして、コンパスを頼りに下ると道に迷わない安心感さえ受講生には芽生えているように感じた。

私は、デンソー山岳部に入部して5年になりますが、地図を「見る」ことはできません、『読む』ことはできません。恥ずかしながら理解しては忘れる、理解しては忘れるの繰り返しでした。今までは、コンパスはいつもザックの中に入れており、時折出して方向を確認する程度でした。しかし、今回の登山教室に参加させていただき、読図の

面白さ・愉しさ・奥深さを知りました。講習内容は、コンパスの使い方から始まり、整置・予測歩行・歩測・隠れ小ピークの探し方などに加え、地形図に込められた国土地理院職員の想いなどを教えて頂きました。

今まで読図については、独学であったためか、なかなか腑に落ちることがなかったのですが、わかりやすく丁寧に、そして熱く語られる河合

宮路山と五井山で清掃登山

多くのゴミを收拾する

愛知岳連自然保護委員会主催の清掃登山が、5月29日(日)三河の宮路山と五井山で実施されました。

朝9時に名鉄名電赤坂駅前岳連会員34名が集合し、班別に分かれて出発する。予定通り宮路山に11時頃に到着。あいにく霞がかかり三河湾がかすんで見える。

小休止の後、五井山へと向かう。登山道はアップダウンを繰り返すが、途中、サンコウチヨウの囀りと姿を見ることができた。他にはホトトギス、キビタキ、オオルリなどの夏鳥の囀りを聞き、ゴミを

講師のお話にも、知らず知らずのうちに引き込まれていきました。地図を読むことができると山は面白くなると気がついたのです。読図で大切なのは①予測②行動③確認であること。そして、行動で大切なことは①体力②冷静さ③技術だということ学びました。これからは、この言葉を胸に刻み、地図とコンパスと仲良くなろうと思います。

拾いながら歩く。また、五井山頂直下では、アサギマダラを見ることができた。

五井山頂上で昼食にし、全員で記念写真を撮る。下山は石山神社へ目指して下るが、途中の林道付近に多くのゴミが捨てられており、参加者はゴミの收拾に努めた。

石山神社に着くとゴミを振り分けし挨拶の後、解散式を行った。

来年度は、各山岳会より多くの参加者を募って実施したいと考えていますので、ご協力ください。(鈴木行薫)

印象に残った私の登山

8

風雪の木曾駒ヶ岳

やまびこ山想会
福島 恵子

入会間もない私達2人は、冬合宿にも参加できずにいるのを見兼ねて、会長が本格的な3千米級の雪山を計画してくださった。

平成16年12月30日、しらび平からロープウェイで千畳敷、浄土乗越を経て宝剣山荘前でテントを張り、翌日、木曾駒ヶ岳を登頂し下山する予定でした。

千畳敷に着くと積雪60cmで風は余り強くはなかった。ただ寒波が近づいているらしい。山荘前に着くとテン場には先客があり、テント2張りがあった。私達もスペースを見つけ4人用のエスパースを張った。この頃からいよいよ雪と風が強まり、楽しい酒盛りのはずが、余りの寒さとト

イレの事が心配でそうそうに就寝した。すると自分の息がキラキラと結晶になり綺麗だった事を覚えている。テントに内張りをし3人寄り添って寝るが、強風でテント

が歪み寝ている自分の額に内張りが当たり、このままテントごと飛ばされるのではないかと、恐怖でなかなか眠れなかった。

翌朝、目が覚めるとテントがガチガチに凍り、雪が積り風雪もおさまる様子がない。止むなく今日の登頂を諦め、軽めに朝食し飛ばされそうなたんぽをなんとか撤収して下山することに。

20分程で浄土乗越を下り出した頃、風と雪が降りしきる中、金属が擦れ合うような不気味な音が響きわたり、ホワイトアウトで視界がない状態に会長は新人2人を連れ、これ以上進むのは無理と判断され宝剣山荘へ引き返した。

その日は山荘で一泊する事にし暖をとっている、突然山荘の扉が開き中年男性と小屋のアルバイト青年がなだれ込むように入ってきた。男性は全身雪まみれで恐怖に怯えブルブル震えている。どうやら登る途中で雪崩に遭い押し流されたらしい。後の青年に助けてもらい、やっとの思いで小屋に辿り着いたと言う。

あの時、私達も行動していたらきつと雪崩に遭遇していたかもしれないと思うと、本当にぞっとします。

この山行で、自然の怖さ、判断の大切さを学ぶ貴重な体験ができた事は、それ以後の山に向き合う貴い教訓となっております。会長に感謝しております。

安心して選べる三河地区のプロショップ
JR刈谷駅前
穂高
〒448 刈谷市桜町1-13
TEL0566(23)8611
定休日/火曜日
営業時間/10:00~20:00

登山用品豊富!



CLIMBING PARK 東三河初のクライミング施設
住所:愛知県豊橋市関屋町138番地 ☎0532-26-3737
<http://climbing-park.com>

MONTANA
モンタニア
住所:愛知県豊橋市富町5番地 ☎0532-55-0125 <http://www.montania.jp>



確保技術研修会・講習会

参加者多く活気漲る！

去る6月25、26日、確保技術研修会・講習会が、豊田市鞍ヶ池公園に於いて2日間実施されました。

参加者は48人(内、指導員10人補助員5人)で初級(23人)・岩・中上級(8人)縦走(2人)に分かれて場所を移し技術指導を受けました。

▽初級の講習内容Ⅱ・綱引き肩がらみ制動・装備チェック・ロープのまとめ方・アンカー構築・流動分散・トップロープセットの仕方・シングルロープでの登攀・懸垂下降・自己脱出

▽岩・中上級Ⅱ・アンカーポイントの設置方法・カムナツツの使い方・スタカットクライミングの流れ・セカンド及びトップの自己脱出・ロープ登高・懸垂下降の流れと注意点、ロープ長が足りない時の対処方法
▽縦走Ⅱ肩がらみによる制動確保・装備、読図、歩き方・ロープの使い方など以上の項目を2日間にわたって行われました。
また、宿泊の龍溪院では29人が参加し、中山さんのマカール登頂報告を聞き、賑やかに交流ができました。(木田光彦)

講習会に参加して

基本をしっかり学ぶ

豊川山岳会
牧原 大貴

私は豊川山岳会に入会して1年になります。山岳会に入会して初体験させていただくことが多く、とても充実しています。

その中で4月から新しく門をたたいたのが岩登りです。岩登りを始めて3ヶ月ぐらいいろになりませんが、ほとんど『登る』という行為のみで安全に対する考えや、確保技術、ロープワーク等を習得していきななく、先輩方に頼りきりになっていました。そこで少しでも自分の能力で登攀できるようにと参加したのが「確保技術講習会」です。自分は初級での講習を受けましたが、結論からいうと、必ず受講したほうがいいと思います。岩登りしない方でも、沢登りや、雪山、懸垂下降しなければいけない箇所等、役立つ場面は多数あると感じました。自分の身は自分で助ける。

自分の身はパートナーに預ける。
・パートナーの命を自分が守る。
常に危険が伴う、山登りでも変わるとも思いますが、山登りの楽しみ方も変わってくると思います。

講師の方には二日間、みっちり教えていただいたに感謝しています。この技術を身につけて、広めていけるように精進していきます！

講習会は定期的に参加

豊橋山岳会
渡辺 早織

先日の講習会で私は中上級

気象講習会

Ⅱ 天気図の読み方Ⅱ

第1回気象講習会が、6月12日(日)県スポーツ会館で9時30分から15時30分まで、講師に田辺元祥先生を迎えて行われました。

今回は、従来からの「天気図の描き方」から「天気図の見方」にテーマを変え、一般会員対象の講習会でした。午前中は、基本的な天気図

コースに参加しました。初めて教えてもらう、ラベルでのコブの通過やロープの長さが足りないときに、スリングで足しながら降りていく方法など、こんなやり方があったのかと、目から鱗でした。

以前、尾根の側壁をラベルした時に、地面に届くかどうか不安になりながら降りたことがあり、その時にこの方法を知っていたら安全に降りられたのに、習ったことを忘れないようにするために、繰り返し練習し会の仲間に伝達講習したいです。

また、講習会に定期的に参加することは、とても大切だと思いました。

の見方を説明していただき、午後は天気図から見た、高気圧、低気圧、前線などの動きから、天気を予測するポイントなど学びました。

尚、第2回は9月25日(日)9時30分から15時30分まで、安城市民会館視聴覚室で「天気図の描き方」講習会です。NHKラジオの気象通報を聞いて、地上天気図を描くことにしています。気象及び天気図に関心を持って頂き、今後の登山活動に生かして下さい。

名古屋駅前の山用品専門店

駅前アルスス

〒450-0002
名古屋市中村区名駅4-4-10
名古屋クロスコートタワー 1F
TEL 052-565-1417

Renopoint

<http://www.renopoint.jp>

Original Wear & Goods

オリジナルウェア・CMウェア (広告掲載)
カジュアルユニフォーム&グッズ
デザイン・企画・制作
お気軽にお問合せ下さい。

特許出願 GLASS PERCH(グラスパーチ)

株式会社リノポイント 〒491-0835 愛知県一宮市あずら1-5-7
TEL:0586-58-5021 FAX:0586-58-5022 E-mail: ito@renopint.jp



「山の日」制定記念講演会 ライチョウの生態について

「山の日」制定を記念した自然保護委員会（鈴木行薫委員長）企画の「ライチョウの生態について」講演会が、6月26日（日）県スポーツ会館で午後1時から始められた。講師は立山のライチョウを追い続けて15年という野鳥写真家・戸塚学氏を迎えて60余名が聴講した。

「ニホンライチョウの生息地は、本州中部の高山帯のみに生息し、北限は新潟県頸城山塊の火打山と焼山、南限は赤石山脈（南アルプス）のイザルガ岳である。最近では白山でも再発見されたというニュースがあった。60年代以降数回八ヶ岳東天狗岳、飯縄山や戸隠連峰高妻山で目撃されていた。中央アルプスでは60年代駒ヶ岳ロープウェイ開通後、数年で絶滅、登山者が残した残飯を食べるにテナヤキツネなどの天敵が侵入したのが原因らしい。

富士山では、60年8月白馬岳山麓からライチョウの成鳥オス3羽、メス1羽、性別不明ヒナ4羽が陸上自衛隊のヘリで運ばれ、2千メートルの静岡県側の富士宮45合目へ放鳥された。その後、64年に10羽、65



年に12羽が確認されるが69年10月吉田口登山口の近くで見られたのを境に姿を確認できず絶滅したと発表された。

ライチョウは、全長37cm、体重400〜600g、翼開長59cmで80年代は3千羽、2000年代は2千羽が生息といわれていた。ライチョウは、1年に3回換羽、これは夏羽と冬羽の色が変わるものをターミガン、変わらないものをグロースと呼び特別天然記念物に指定されている。

オス、メスの見分け方は目のまわりの模様と羽で判別でき、オスは気分によって肉冠

数年前の同じ時期、私がまだ新人だった頃、剣岳裏の赤谷山へ連れて行ってもらったことがあります。その時に北方稜線を指さして聞かされた一言「ここから先は、まさに冒険の世界だよ。」それから数年経ち北方稜線に挑戦するとは、その時は考えもしませんでした。

岡崎山岳会員3名で、初日はまず赤谷山を目指します。道中、予想通り雪は少なかつたが、少々ルートを変え分速1メートルのひどい藪こぎを強いられました。なんと予定通り赤谷山へ到着しました。

2日目、予想通り天候は悪く、雨と強風そして深い霧が立ち込めしばらく停滞し、10時を過ぎ霧がいつきに晴れたところで出発しました。この日の目標は最低でも大窓、あ

**春山登山
報告記**

5月3日〜5日

剣岳北方稜線 岡崎山岳会 高村 一生

出したのは赤ハゲからのナイフリッジ後の雪壁一か所のみ。しかし、雪は少なくルートがはつきりせず、また深い藪こぎに……。結局、思うようにスピードは上がらず最低目標の大窓で幕営しました。この日の夜は、ものすごい音の風速20mほどの風が吹き、不安と寒さでイマイチ眠れず、夜を過ごしました。

3日目、「天気晴朗ナレドモ風強シ」最低でも三の窓、あわよくば早月小屋を目指し出発します。しかし、この日もなかなかスピードが上がらず……。そうこうしているうちに予想以上に早く雲が張り出し、たちまち視界10mとなり、到着するも、ここらが潮時か……。そして、敗退を決定します。池ノ平山荘へ剣沢へ入室へエスケープしました。

剣沢に到着したところにはガスも晴れ、美しい剣岳が姿を現していました。その姿を見ると、それまでは仕方がないと割り切れていた気持ちに無性に悔しさが込み上げてきました。すると、目に映る剣岳は一層輝いて見えてきます。ピークへ立った自分を想像してみました。また、ピークへの憧れは強くなります。力及ばず……。想いはまた強くなります。

建設業許可を取りたい、日本国籍を取得したい（帰化）、遺言を公正証書で作成したい、戸籍謄本や除籍謄本を代行取得して欲しい、任意成年後見の相談をしたい、会計記帳を頼みたい等々

ご相談は行政書士の西山秀夫へ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3丁目21番21号
（地下鉄・久屋大通駅から2分）丸の内東桜ビル1004号室

TEL : 090-4857-9130
URL : <http://www.nygs-office.com/>

うなぎ錦三丁目 い ば しょう

いばしょう

〒460-0003 名古屋市中区錦三丁目13番22号
TEL <052> 951-1166 番

営業時間
午前 11:00~午後 2:30
午後 4:00~午後 8:00

定休日
日曜日・第二・第三月曜日

を出したり引つこめたりする。そして喧嘩する以外は余り鳴かない。よく岩上に居ることがあるが、縄張りを見張っているのである。食物は主に植物でついでに程度で、7月中旬にヒナが生まれるが、一ヶ月内に殆どが死ぬ。原因は体温調整がうまくできないのと天敵に食べられてしまうようだ。冬は足毛があり雪にもぐらないので良く走るが、夏になると毛が抜ける。水は余り飲まず砂遊びをするのを見かける。など、いろんな生態をユーモアをまじえて語られ、また立山の素晴らしい光景写真が紹介され、聴講者を魅了しました。

常任理事会

- 7月5日(火) OMCビル (出席者) 安藤会長、高橋副会長、北村理事長、岩瀬副理事長、根山、丹羽、高木、鈴木、星、岩狭、田山各常任理事、中平等顧問
I 報告事項
1. 自然保護委員会 (6/9 県スポ) 鈴木
2. 日山協指導員総会 (6/11 12東京) 木田
3. 国際委員総会兼第55回海外登山技術研究会 (6/11 12京都) 有富
4. 第1回気象講習会 (6/12 県スポ) 岩狭
5. 東海総体 (6/12 19 静岡)

平成28年度理事

- 伊藤智彦(高体連) 木田光彦(アイシン精機) 水野史朗(イノアック) 永田昌美(岡崎山岳会) 岩瀬幹生(蒲郡山の会) 豊田豊美(春日井山岳会) 磯野富士郎(嶺山岳会) 織田善夫(中山山岳会) 斎藤敦彦(中央アルパイン) 斎藤健一郎(トヨタ自動車) 井樋哲也(豊田自動織機) 森田金明(豊田山岳会) 白井良岳(豊川山岳会) 水野起己(東海電々) 久保田正紀(名古屋山岳会) 鬼頭健一(名古屋山の会) 井口

- 岡湖西連峰
6. 指導員事前研修 (6/19 南山) (6/25 26 鞍ヶ池公園) 高木
7. 遭難対策研修会兼委員総会 (6/25 26 埼玉) 高橋
8. 山の日記念講演会 (6/26 県スポ) 鈴木
9. 指導員総会 (6/28 県スポ) 高木
II 審議・お知らせ事項
1. 全国山岳遭難対策協議会 (7/8 東京) 高橋
2. 気象遭難対策講習会 (7/10 県スポ) 岩瀬
3. 国体東海ブロック大会 (7/16 17 浜松・豊橋) 田山
4. Jrクライミング講習会 (7/21 22 ビックロック 自由人) 岩狭
5. 全国高等学校登山大会 (8/6 10 岡山・森山)

次回理事会は 10月18日(火)です

- 岩狭
6. 高体連夏期大会 (8/19 県民の森・海老沢) 岩狭
7. 親子ふれあい登山教室 (8/21 鈴鹿) 安藤
8. 県民登山教室・机上勉強会 (9/13 県スポ) 岩瀬
9. 県民登山教室② (9/15 24 豊川・本宮山) ③ (10/15 24 鈴鹿・朝明溪谷) 岩瀬
10. 第40回自然保護委員総会 (9/3 4 東京) 杉本
11. 山岳レスキュー講習会西部地区 (9/9 11 国立登山研修所) 高木
12. 登山勉強会 (9/20 豊橋 10/12 県スポ) 木田

- 朋美(NGH) 石原博之(名古屋渓稜会) 杉本三郎(名古屋テクトク山岳会) 森辰夫(名古屋登稜会) 荻須昭大(RCC) 神戸和広(デンソー) 山下利明(ブラザー工業) 島航太郎(碧稜山岳会) 木村行宏(三菱電機名菱会) 畠山大樹(三菱重工名古屋) 佐藤春彦(三菱重工名産) 大川義行(JAC) 田中芳晴(名古屋這い松山岳会) 十倉崇行(愛知県庁) 野間修(安城こもれび会) 中山秀樹(豊橋山岳会) 朝賀敬一(名古屋ACC) 有馬一夫(愛知山岳会) 鈴木清彦(愛知学院大) 長田知恭(愛

お知らせ

新規加盟団体紹介
SUN YOU 倶楽部
代表・理事 小島 國男
愛知県愛知郡東郷町和合ヶ丘一ノ四ノ九
TEL 0561-39-2067
加盟団体・役員名簿訂正
加盟団体・役員名簿に誤字がありましたので訂正をお願い致します。
(注) 線が訂正箇所
山歩の会
代表・理事 山田義清
〒492-8145 稲沢市正明寺114-17
まったり山楽会
理事 青山陽一

- 知医科大) 羽田明史(GSA) 原田泰輔(千種アルパイン) 水野保夫(MMC岡崎) 野口和人(大高山山岳会) 内藤善一(やまびこ山想会) 清水敏春(名古屋山桂会) 山田義清(山歩の会) 片田保彦(岩倉山岳会) 西山秀夫(東海白樺山岳会) 笹岡庄蔵(銀嶺山友会) 中村久(名古屋愛山会) 辻雅彦(FRC) 酒井彰彦(三河くらぶ) 渡邊正輝(チーム猫屋敷) 青山陽一(まったり山楽会) 小島國男(SUN YOU 倶楽部)

9・10月スケジュール
Table with 2 columns: 月日 (Date) and 内容 (Content).
9.4 第2回気象講習会 (県スポーツ会館)
9.6 常任理事会 (OMCビル)
9.13 県民登山説明会 (県スポーツ会館)
9.20 第2回登山勉強会 (豊橋)
9.24 第2回県民登山教室 (本宮山)
9.27 第2回登山勉強会 (県スポーツ会館)
10.4 常任理事会 (OMCビル)
10.7~9 第71回国民体育大会 (岩手県)
10.15 第3回県民登山教室 (鈴鹿山系)
10.15 第1回Jrクライミング記録会 (ロックドランカー)
10.18 第3回理事会 (県スポーツ会館)
10.22~23 救助技術講習会 研修会 (鞍ヶ池公園)
10.22~23 鈴鹿山系連絡協議会
10.29~30 高体連 秋期登山講習会 (釈迦ヶ岳)

ALPINE ツアー サービス
観光庁長官登録旅行業第490号(社)日本旅行業協会正会員
海外トレッキング/世界の山旅 専門旅行会社
まずは「ツアーカタログ」ご請求下さい
個人&グループでのご利用お待ち申し上げます
名古屋営業所 TEL: 052-581-3211
〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-23-2 第3千福ビル3階
FAX: 052-561-8338 E-mail: nagoya@alpine-tour.com
ホームページ http://www.alpine-tour.com